

**『東日本大震災復興支援募金』
組合員から 106 万 1996 円が寄せられました
(期間:2019年3月~2020年2月まで)**

とちぎコープ（本部：宇都宮市、理事長：古口 葉子）は、東日本大震災の被災地の復興を支援する『東日本大震災復興支援募金』を組合員に呼びかけ、2019年3月から2020年2月までに、106万1996円の募金が寄せられました。

『東日本大震災復興支援募金』は、2011年3月からとちぎコープの店舗、および宅配サービス「コープデリ」で毎年実施している募金活動です。今期お寄せいただいた募金は、福島県内の子どもたちの外遊びを支援する「福島の子ども保養プロジェクト」などに使われます。

なお、『東日本大震災復興支援募金』は、2020年3月20日（金）で終了し、以降は福島県の復興支援を主な目的とした『ふくしま復興応援募金』を、店舗および宅配サービスで開始いたします。

とちぎコープでは、「忘れない」「伝える」「続ける」「つなげる」を合言葉に、被災された方々のニーズに寄り添いながら、一日も早く平常の生活に戻られることを願い今後も支援活動を続けてまいります。

— 『東日本大震災復興支援募金』概要 —

実施期間：通年（2011年3月から実施）

募金方法：宅配サービス「コープデリ」の注文による募金（1口100円または1,000円）、ポイントを使った募金（1口10ポイント、100ポイントおよび全ポイント）※ポイントは1ポイント=1円
店舗のサービスカウンターに設置した募金箱への入金、並びにレジ精算時の任意募金、ポイントを使った募金

募金使途：今期の募金は、福島県生協連に送金。福島県内の子どもたちの外遊びを支援する「福島の子ども保養プロジェクト」などに使用。

募金額：106万1996円



とちぎコープは、2015年に国連で採択された17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs）」の実現に、事業と活動を通して貢献します。

《とちぎコープ生活協同組合 概要》

【住 所】栃木県宇都宮市川田町 858

【総事業高】271億円（2018年度）

【理事長】古口 葉子（こぐち ようこ）

【事業エリア】栃木県

【組合員数】26万人（2019年2月20日現在）

【ホームページ】<https://tochigi.coopnet.or.jp/>

《報道関係の方からの取材の申し込み、お問い合わせ先》

とちぎコープ生活協同組合

総合企画室 小野田・古郡 TEL:028-634-5117 / FAX:028-634-5114